

平成16年度実施予定の医療機関のコスト等に関する調査について
～診療報酬調査専門組織・医療機関のコスト調査分科会 報告～

平成16年11月17日
分科会長 田中 滋

1. 今年度の開催状況について

本分科会は、中央社会保険医療協議会・診療報酬基本問題小委員会の付託を受け、医療機関のコストや機能等を適切に反映した総合的な評価の観点から、医療機関のコストに関する調査研究の現状あるいは医療機関のコストに関する諸問題や個別のコストに関する問題をテーマとした審議を行い、今後の医療機関の運営や施設に関するコスト等の調査の必要性及び方向性などについて、平成15年度から、検討を進めてきた。

今年度においては、これまで3回にわたり以下のとおり本分科会を開催し、本分科会における今年度調査項目を検討・確定させ、医療機関のコストに関する調査研究の今年度調査の方向性や個別のコストに関する調査設計等について検討を行ってきており、これらの調査のうち一部の調査は実施してきた。

- (1) 第4回 平成16年7月5日(月)
- (2) 第5回 平成16年9月28日(火)
- (3) 第6回 平成16年11月8日(月)

2. 今年度の医療機関のコスト等に関する調査について

本分科会における今年度の調査項目は、以下のとおり。(調査概要は別添参照)

- (1) 診断群分類を活用した医療サービスのコスト推計に関する調査研究
(DPCコスト調査研究)
- (2) 医療機関の部門別収支に関する調査研究
- (3) 入院時食事療養費に関するコスト調査(実施中)
- (4) 訪問看護ステーションに係るコスト調査
- (5) 薬局コスト調査

(別添)

平成16年度 診療報酬調査専門組織・医療機関のコスト調査分科会における調査項目等について

調査項目	目的	調査内容等	今後のスケジュール
<p>1 診断群分類を活用した医療サービスのコスト推計に関する調査研究 (DPPCコスト調査研究)</p>	<p>○ DPPC別コストデータから体系的にコストを把握し、将来のコスト推計に役立つ環境を整え、基礎データを整備し、このデータを用いて、調査公表するものとする。調査を広く活用するために、調査結果を公表するものとする。</p>	<p>○ 調査対象病院 ・7月から10月までの退院患者に係る調査を実施している病院のうち、調査協力を得られる病院</p> <p>○ 調査期間 ・複数月 (4ヶ月程度)</p> <p>○ 調査項目 ・診療科別医師数、所属別人員数、業務実態別人員数、材料費、賃借費、委託費、減価償却費、延滞料、患者数、面積・病床数、収益・費用 (月次損益計算書)、入院点数等</p>	<p>○ 11月下旬～12月上旬 ・データ収集に関する説明会の実施 (DPPC調査事業参加施設)</p> <p>○ 12月下旬～2月末 ・参加施設への調査票送付及び回収</p> <p>○ 3月 ・分析と調査結果の検討 (ヒアリングを含む)</p>
<p>2 医療機関の部門別収支に関する調査研究</p>	<p>○ 調査対象病院から実際の収益・費用データを集め、共通ルールの診療科別に部門別・病棟別・診療科別のコストを把握するための環境整備を行うものである。</p>	<p>○ 調査対象病院 ・10病院程度 (選定基準) ・診療科数が3以上の急性期の病院とし、病床規模を考慮して選定 (予定)</p> <p>○ 調査内容 ① 入院・外来別、病棟・診療科別のコスト分析に係る調査</p>	<p>○ 11月中旬 ・調査対象病院の選定</p> <p>○ 11月下旬 ・調査票送付</p> <p>○ 12月中旬～ ・部門別設定等の検討</p> <p>○ 1月～3月上旬 ・集計・分析</p>

調査項目	目的	調査内容等	今後のスケジュール
		<p>② 直課コスト・配賦コストの設定及び配賦コストの配賦基準の設定等に係る調査</p> <p>③ 中央診療部門における標準的な費用に関する調査（手術・検査・画像診療部門に配賦される各部門単各位別の等価係数の設定等）</p>	<p>○ 3月下旬 ・調査結果の取りまとめ</p>
<p>3 入院時食事療養費に関するコスト調査（実施中）</p>	<p>○ 病院における入院時食事療養費に今等基 関するコスト等食事療養費を把握し、面 の在り方に関する調査等向けた の基礎資料を得るものである。</p>	<p>○ 調査対象医療機関 ・ 全国の病院（特定人のための閉鎖 的なもの、原簿病院及び自衛隊等 の特殊病院等は除く）</p> <p>① 入院患者給食アンケート調査 ・ 955病院</p> <p>② 給食部門の光熱水量の実測調査 ・ 10病院</p> <p>○ 調査内容 ① 入院患者給食アンケート調査 ・ 給食部門における収支状況及び 入院患者1日当たりの食事単価 等を調査 ・ 入院患者給食に係る委託形態の 状況及び給食部門の費用と他部 門の費用との区分方法の状況を 調査</p>	<p>○ 7月下旬 ・ アンケート調査票送 付（提出期限は8月 末）</p> <p>○ 8月～ ・ 実測メーターの設置 工事</p> <p>○ 9月～ ・ アンケート調査の集 計・分析等 ・ 実測調査（段階的に 実施）</p> <p>○ 12月上旬 ・ アンケート調査にお ける速報値結果の取 りまとめ</p> <p>○ 3月 ・ アンケート調査及び 実測調査結果の取り まとめ</p>

調査項目	目的	調査内容等	今後のスケジュール
<p>4 訪問看護ステーションに係るコスト調査</p>	<p>○ 訪問看護ステーションの施設運営に高い費用がかかることを把握し、在籍者の状態を把握するための基礎資料を得る。</p> <p>○ 訪問看護ステーションにおける利用者・医療従事者の状況及びそれらに関連する課題等について検討するための基礎資料を得るものである。</p>	<p>② 給食部門の光熱水量に係る実測調査 ・病院全体の電気、ガス、水道の使用量に対する給食部門の使用量の比率等を調査</p> <p>○ 調査対象機関等 ① 訪問看護ステーション ・約1,000ヶ所</p> <p>② 医療保険の重症者管理加算を算定する患者 約5,000人</p> <p>③ 介護保険の特別管理加算を算定する患者 約10,000人</p> <p>○ 調査内容 ① 医療に係る高い重症者の訪問看護に係るコストの調査 ・訪問看護の実施体制（従事者の数、勤務時間等）、医療保険の重症者管理加算及び介護保険の特別管理加算を算定している患者数を調査</p> <p>② 衛生材料・医療器材等に関する調査 ・患者1人当たりの衛生材料（医療器材等）の種類、単価、入手法、自己負担額等・訪問看護提供状況と衛生機関との連携状況等を調査</p>	<p>○ 11月 ・調査票送付</p> <p>○ 2月～3月 ・集計・分析等</p> <p>○ 3月下旬 ・調査結果の取りまとめ</p>

調査項目	目的	調査内容等	今後のスケジュール
5 薬局コスト調査	<p>○ 保険薬局の施設運営に係るコスト及び調剤コストの実態を把握し、調剤技術料の在り方について検討するための基礎資料を得るものである。</p>	<p>○ 調査対象 保険薬局 ・ 全国の保険薬局</p> <p>① 施設運営コスト調査 ・ 約1,200薬局</p> <p>② 調剤コスト調査 ・ 約20薬局</p> <p>○ 調査内容 ① 施設運営コスト調査 ・ 平成16年10月1ヶ月分の収支状況、開局日数、開局時間、調剤処方せん枚数、調剤薬品の回数、廃棄薬品数、医薬品の回転率などを調査</p> <p>② 調剤コスト調査 ・ 1処方せんに係る調剤毎に、調剤内容、処方せん受付・確認、薬袋準備、調剤後の監査などに要した時間を調査</p>	<p>○ 11月 ・ 施設運営コスト調査票送付</p> <p>○ 12月～1月 ・ 調剤コストの実地調査</p> <p>○ 1月～ ・ 施設運営コスト調査の集計・分析等</p> <p>○ 2月～ ・ 調剤コスト調査の集計・分析等</p> <p>○ 3月 施設運営コスト調査及び調剤調査結果の取りまとめ</p>